

**「高校生のための学びの基礎診断」認定された測定ツール
(基本情報)**

事業者名	公益財団法人 日本漢字能力検定協会					
測定ツール名	文章読解・作成能力検定 準2級					
主な対象者	高校2年生から3年生					
対象教科	国語	数学	英語	⑤測定内容 の区分	基本タイプ	標準タイプ
	○					○
測定ツールの目的・概要	義務教育段階で身につけた語彙力を土台として、文章の読解力や作成力、ひいては論理的思考力やコミュニケーション力を高めることを目的としている。					
測定ツールの特長・活用例等	「基礎力」「読解力」「作成力」に大別し、その能力を5つの大問により測定。特に一定数の文字量の文章を手書きで記述することを重視。準2級では100字程度の通信文、550字程度の論説文の作成を課している。測定は1回で完結するが、年間6日程全てで同レベルかつ異なる問題（新しい問題）を出題しているため、複数回受検して学習の伸長を確認することも可能。また、大学や企業での活用例も増えてきているため、学習した内容・結果がそのまま入試やレポート作成、就職試験などの将来にも役立つ。					
実施期間、年間実施回数	年間6日程（8月～11月で3日程、1月～2月で3日程）のうち、学校側が都合のよい日程を選択して受検できる。全ての日程で異なる問題を作成しているため、クラスによって異なる日程（時期）を選択することも可能。					
実施方式 (CBT/PBT)	P B T					
試験時間(分)	国語	数学	英語			
	60分					
受検料	3,000円(税込) / 回					
標準返却期間	約40日後					
URL(事業者のHPにおける測定ツール紹介)	http://www.kanken.or.jp/bunshouken/					

指摘事項	出題に関すること	1 件
	結果提供に関すること	1 件
	運営その他に関すること	2 件